



輝き



～「Open Share そしてTeamで」～

令和4年7月1日 三木市立三木特別支援学校

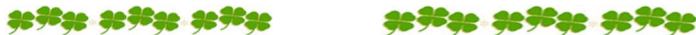
～ 充実の夏 来たる！「よく学び」「よく遊べ」！！～
(三木特合宿、居住地交流より)

新緑から若葉、青葉を過ぎ、葉の色が濃く変わりゆく中、早、1学期のまとめの時期を迎えました。夏本番を迎え、日々変わりゆく葉の色と同じように、毎日、違う姿を見せる子どもたち。元気いっぱいです

さて6月上旬には、3年ぶりに三木特合宿を行うことができました。小学部1年生から中学部3年生まで、1泊2日、どうだろうと心配しましたが、たくましい姿を見せていました。

1日目(6月7日)、まずは中学部自力移動組が元気いっぱい徒歩で出発。バス、電車を乗り継いで大型バスに合流。全員集合した現地では、写真撮影のあと、昼食、自由遊び、入所式、レクリエーション、食事、入浴、キャンドルサービス等、自分らしさを存分に発揮して楽しむことができました。

2日目(6月8日)は朝食のあと、ほとんどの時間をトリム園地で過ごしました。2日間、小、中学部合同で活動することも多く、お互いの思いを大事にすること、みんなが終わるまで待つこと、ルールを守ること、関わり合い等の姿を嬉しく思いました。何より、家庭を離れ、みんなが、よく学び、よく遊び、よく食べ、よく寝て、全員元気。これが一番です。



6月下旬より居住地校交流も始まりました。同じ地域、近隣の地域に住む同学年の児童生徒と、一緒に学び触れ合うことにより互いの社会性、人間性を育む貴重な機会となっています。一緒に大人になっていく仲間との楽しい時間になるよう、本校児童生徒につけたいと願う力、迎える側の児童生徒に育つものの両面から事前打ち合わせを入念に行い、取り組んでいます。子どもたちにとっては「あいさつ」「返事」「順番」等学んでいることを活用する本物体験の場でもあります。双方緊張気味に始まる交流が、「ばいばい、また来てね」と笑顔に変わる中で子どもたちに育つものを応援していきます。(校長 佐野 順子)

おれはかまきり
かまきりりゅうじ

おう なつだぜ
おれは げんきだぜ
あまり ちかよるな
おれのこころも かまも
どきどきするほど
ひかっているぜ



おう あついぜ
おれは がんばるぜ
もえる ひをあびて
かまを ふりかざす すがた
わくわくするぜ
きまってるぜ
工藤直子 詩集「のはらうた」より



上:キャンドルサービス
下:退所式あいさつ
(三木特合宿から)

